

時を刻む

-酒井家庄内入部401年特別展

徳川家康と

酒井忠次



黒塗軍配団扇(酒井忠次所用)
当館蔵 部分

令和5年
4月29日(土)
~6月12日(月)



致道博物館
CHIDO MUSEUM

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18 Tel.0235-22-1199

会期中無休

開館時間 9:00~17:00(入館受付は30分前まで)
入館料 一般800円/高大生400円/小中生300円(各種割引有)
主催 公益財団法人 致道博物館
共催 山形県・(公財)山形県生涯学習文化財団・鶴岡市教育委員会

忠次所用の当世具足



山形県指定文化財
朱塗黒糸威二枚胴具足(部分)
安土桃山時代 当館蔵

時を刻むー酒井家庄内入部401年特別展

徳川家康と酒井忠次

- I 松平一族
- II 竹千代から家康へ
- III 三河統一
- IV 死闘!! 武田家との戦い
- V 家康と忠次と

期間中、一部展示
替えがあります

令和四年(二〇二二)、庄内藩主酒井家が入部して四〇〇年を迎えました。これからの五〇年、二〇〇年、新たな時代を刻む第二歩として本展を開催します。

今和四年(二〇二二)、庄内藩主酒井家が入部して四〇〇年を迎えました。後世には「徳川四天王」に数えられていきます。

酒井家初代の酒井忠次は、主君徳川家康の前半生を支え、立身出世に貢献した第一の重臣です。合戦で数多くの戦功を挙げ、軍政・内政・外交、あらゆる面で徳川家の支柱となりました。後世には「徳川四天王」に数えられたり、本展では、忠次が家康や織田信長から拝領した国宝の太刀二振をはじめ、酒井家に伝来した貴重な美術工芸品を紹介します。また、岡崎・浜松時代の家康と忠次が、風雲急を告げる乱世をどのように乗り越えてきたか、今に残る古文書や歴史資料から辿ります。

忠次が家康から拝領!!



国宝 太刀 銘 信房作 平安時代末期 当館蔵

忠次が織田信長から拝領!!



国宝 太刀 銘 真光 鎌倉時代 当館蔵

忠次所用の胴丸



生き生きとした若武者姿の家康



徳川家康像 江戸時代 岡崎市・法蔵寺蔵

上山藩の御用絵師が描いた家康像



徳川家康像(東照宮御影) 江戸時代後期 上市市・月岡神社蔵

忠次が家康をゆ・も・て・た・し



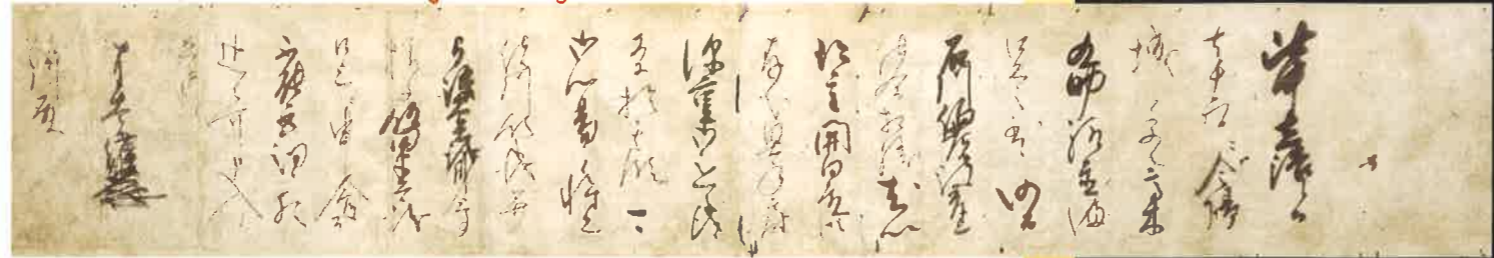
金梨子地桐葵紋散懸盤 安土桃山時代 当館蔵

家康寄進の大香合



岡崎市指定文化財
花鳥図堆朱摸大香合(鎌倉彫大香合)
室町時代 岡崎市・松應寺蔵
(展示期間 4月29日~5月21日)

新発見!!初公開の貴重な古文書。
秀吉と仲直りか断裂か、息詰まる交渉の一幕。
半月後には石川数正が出奔する事件も!



織田信雄書状(天正13年)10月14日付 鶴岡市郷土資料館寄託

重要文化財 色々威胴丸
兜・頬当・大袖・籠手付(部分)
室町時代末期 当館蔵

16人の松平一門が署名!!
結束?それとも...血縁関係を知る



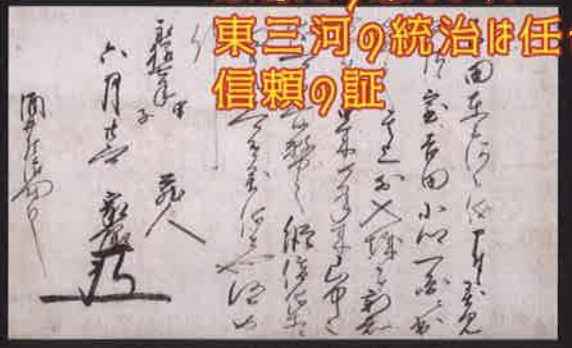
愛知県指定文化財 松平一族連判状(部分)
文亀元年8月16日付 岡崎市・大樹寺蔵

家康の父・広忠が寄進



岡崎市指定文化財 秋草文蒔絵提箱
安土桃山時代 岡崎市・松應寺蔵
(展示期間 4月29日~5月21日)

家康から忠次へ、
東三河の統治は任せ!!
信頼の証



徳川家康判物 永禄7年6月22日付 当館蔵

記念講演会

「酒井家の歴史と徳川家康」



酒井家草創の歴史から徳川家康と酒井忠次の関係性まで、諸史料をもとに探る。

入場無料

平野 明夫氏 (國學院大學兼任講師)

日時: 4月30日(日)14:00 ~ 16:00
※開場 13:30 より

会場: 荘銀本店ホール
(鶴岡市本町 1-9-7 荘内銀行)
※駐車スペースに限りがあります。

定員: 200名(先着順)

申込: 当館受付および電話 (0235-22-1199)、
メール (reserve@chido.jp)

後援: 株式会社 荘内銀行

ワークショップ

「叩いて曲げて ミニ兜を作ろう!!」



銅板と真鍮を組み合わせた酒井忠次モデルの兜。

講師: おりがね工房 山形 太一氏

日時: 5月13日(土)〈第1部〉10:00 ~ 11:00
〈第2部〉14:00 ~ 15:00

会場: 旧鶴岡警察署庁舎 1階ホール

定員: 各回6名程度(先着順)

費用: 1,500円 ※別途入館料が必要です

対象: 子ども(10歳以上)から大人まで

申込: 当館受付および電話 (0235-22-1199)、
メール (reserve@chido.jp)



※ご希望により胴や袖、佩楯も製作できます。所用時間や料金についてはお問い合わせください。

イベント情報

学芸員によるギャラリートーク

①5月20日(土) / ②6月10日(土)

時間: 14:00 ~ 15:00 場所: 美術展覧会場

※各回内容が異なります。

酒井家庄内入部400年記念事業 NEXT100 連携企画

酒井忠次ゆかりの地で、大河ドラマ「どうする家康」の時代考証陣が語る!!

歴史講演会

「家康と忠次が生きた時代 -危機を乗り越えた先に-」



柴 裕之氏

東洋大学文学部非常勤講師
大河ドラマ「どうする家康」時代考証

【講演1】柴 裕之氏「家康と忠次 -二人が歩んだ徳川家の戦国時代」

【講演2】平山 優氏「家康vs武田信玄・勝頼 -戦争と外交-」

【対談】「時代考証からみた家康と忠次」



平山 優氏

健康科学大学特任教授
武田氏研究会副会長
大河ドラマ「真田丸」時代考証
同「どうする家康」時代考証
映画「信虎」武田家考証

日時: 6月3日(土) 13:30 ~ 16:30 (開場 12:45)

会場: 鶴岡市中央公民館 市民ホール(鶴岡市みどり町 22-36)

定員: 300名(先着順) ※5月1日より受付開始

申込: 酒井家庄内入部 400年記念事業 公式HP申込みフォーム
鶴岡市教育委員会社会教育課
(☎:0235-57-4868 / Fax:0235-57-4886)

入場無料



重要文化財 旧浪谷家住宅



国指定名勝 酒井氏庭園



旧庄内藩主御隠殿



重要文化財 旧鶴岡警察署庁舎



重要文化財 旧西田川郡役所



重要有形民俗文化財 収蔵庫



民具の蔵



美術展覧会場 (企画展会場)



- JR鶴岡駅より
バス10分
「致道博物館前」
下車徒歩2分
- 山形自動車道
鶴岡ICより
車で5分
- 庄内空港より
車で20分



致道博物館 CHIDO MUSEUM

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18
電話:0235-22-1199 FAX:0235-22-3531
https://www.chido.jp/ E-mail:infochido@chido.jp

「致道(ちどう)」は、庄内藩校致道館に由来し、出典は「論語」で「君子学んで以て其の道を致す」です。



Chido Museum Information